資料①

第三次防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画
実施目標計画（進行管理シート）の評価について

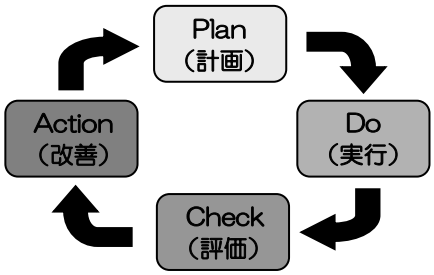
【評価の目的】

実施目標計画の評価は、次の３つを目的とする。

○ PDCA サイクルによる改善と見直し

実施目標計画に係る取り組み結果を客観的に評価いただき、その結果を次年度の取り組みに反映させることにより、計画の推進を図る。

※ PDCA サイクル
計画（Plan）を立て、実行（Do）し、評価（Check）して、改善（Action）に結び付け、次の計画（Plan）に反映させていくマネジメントサイクル。



○ 市民へ取り組み状況の PR

取り組み結果及び評価結果を公表、市民に伝えることにより、計画の推進についての理解と協力を求める。

○ 次期計画に向けて改善点等の確認

今期計画の改善・見直し等点を随時点検、確認し、次期計画の策定に活かすことにより、市民により身近な計画を目指す（令和１２年度次期計画策定予定）。

【評価の項目】

次の３つの評価項目ごとの評価を基に総合評価を行う。

● 取り組み状況

- 目標達成に向けて取り組みが図られているか。

● 目標達成度

- 目標が達成されているか。

● 必要性・有効性

- 計画の推進に寄与する取り組みであるか。
- 市民のニーズや社会情勢に対応しているか。

【評価の基準】

評　価		評価項目（視点）		
		取り組み状況	目標達成度	必要性・有効性
A	(○)	よく取り組まれている。	計画を上回る成果があった。	とても必要（妥当）である。
B	(普通)	取り組まれている。	概ね計画どおり達成した。	必要（妥当）である。
C		もっと取り組みが必要。	今一歩達成していない。	あまり必要（妥当）ではない。
D	(×)	なお一層の取り組みが必要。	計画より大幅に達成していない。	必要（妥当）ではない。

＜総合評価について＞
A…4 点、B…3 点、C…2 点、D…1 点とし、
各評価項目を点数化し、合計点数を下記の総合評価とする。

合計点数	12・11 点	10～8 点	7～5 点	4 点
総合評価	A	B	C	D

【評価の手順】

① 年度ごとに、各課における取組の実施状況及び評価項目にかかる評価（案）を進行管理シートに記入し、提出する。

② 事務局にて、各課の取組の実施状況を取りまとめ、総合評価（案）を作成する。

③ 各委員あてに進行管理シートを事前に送付、評価について検討する。

④ 防府市地域福祉推進協議会（会議）において協議のうえ、評価を決定する。

⑤ 今後の取り組み等について、協議する。